

平成 17 年度当初予算 施策別概要

331 健康づくりの推進

(主担当部局：健康福祉部)

- 33101 健康づくり活動の推進 (健康福祉部)
- 33102 食環境の整備 (健康福祉部)
- 33103 こころの健康づくりの推進 (健康福祉部)
- 33104 歯と口の健康づくりの推進 (健康福祉部)
- 33105 健診・相談等サービス体制の整備
(健康福祉部)
- 33106 紀南健康長寿モデル地区づくりの推進
(健康福祉部)

< 施策の目的 >

- (対象) 県民
- (意図) 健康づくりに取り組んでいる

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年 度	H 1 6 年 度	H 1 7 年 度	H 1 8 年 度
健康と感じている人の割合 (%)	目標値		7 2 . 9	7 5 . 5	7 6 . 0
	実績値	7 1 . 4			

日常において、健康な状態であると感じている人の割合 (県民意識基礎調査：平成 17 年 2 月集計の予定です。)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

生活環境の改善や医学の進歩により、我が国の平均寿命は世界有数の水準に達していますが、高齢化とともに、がん、心臓病、脳卒中等の生活習慣病が増加しており、壮年期死亡を減少させることや健康寿命 (痴呆や寝たきりにならないで生活できる期間) の延伸が重要な課題となっています。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

健康づくりは、本来、個人が主体的に取り組む課題ですが、社会全体が、個人の健康づくりを支援していくという考え方に立ち、「ヘルシーピープルみえ・21」を推進していきます。

そのため、関係団体と協働し、生活習慣病予防対策や歯やこころの健康づくり・食環境の整備などにより、県民が健康づくりをしやすい環境の整備を進めていく必要があります。

< 主な事業 >

ヘルシーピープルみえ・21 推進事業費【基本事業名：33101 健康づくり活動の推進】

当初予算額： 8,267 千円 6,741 千円

事業概要：三重の健康づくり総合計画「ヘルシーピープルみえ・21」を推進し、健康づくりの普及啓発、健康づくりの協働推進の活動、事業者公表制度の実施、衛生教育の向上、公衆衛生審議会の開催及び事業者による健康づくりを促進し、県民の健康づくりを社会全体で支える社会環境の整備を図ります。

(新)ヘルシーピープルみえ・21中間評価事業費

【基本事業名：33101 健康づくり活動の推進】

当初予算額： - 千円 3,094千円

事業概要：平成16年度に実施した県民健康実態調査の結果を受け、目標値を見直し、健康づくり施策を一層推進するため、栄養、運動、喫煙などの身近な課題や、食環境の整備、歯と口の健康づくり、こころの健康づくりなどに継続して取り組みます。

(新)(重)ひきこもりサポート事業費【基本事業名：33103 こころの健康づくりの推進】

当初予算額： - 千円 2,120千円

事業概要：ひきこもりを含む思春期のこころの問題は社会問題化しており、そのサポート体制の構築は喫緊の課題となっています。そこで、当事者、家族が孤立せず、相談体制を継続し、社会復帰を行うための適切な支援が受けられるような支援体制を構築します。また、個別事例を通じ関係機関との連携を図り重層的な支援体制を構築します。

(重)みえの食育推進事業費【基本事業名：33102 食環境の整備】

当初予算額： 4,908千円 4,908千円

事業概要：モデル園を起点とした食育の拡大や、地域の関係者が連携して効果的に推進するネットワークを構築し、食への関心を高めることにより、地域の産物への理解と活用を図り、健康的な食生活を実践することを身につけます。

(重)乳がん対策推進事業費【基本事業名：33105 健診・相談等サービス体制の整備】

当初予算額： 7,484千円 6,740千円

事業概要：乳がん検診の啓発による受診率の向上、併せて検診で発見された乳がん患者登録・追跡・実態調査や検診従事者研修等を通してがん検診の精度管理を図り、乳がんの早期発見・早期治療に繋げ乳がんの死亡率を減少させます。